

内航船舶輸送統計速報 (令和元年(2019年)12月分)

1. 概況

総輸送量は、30,068 千トン（対前年同月比 3.8%減）、14,829 百万トンキロ（対前年同月比 6.7%減）であり、大型鋼船は 18,812 千トン（対前年同月比 3.7%減）、10,614 百万トンキロ（対前年同月比 5.9%減）、小型鋼船は 9,291 千トン（対前年同月比 6.8%減）、3,913 百万トンキロ（対前年同月比 9.4%減）であった。

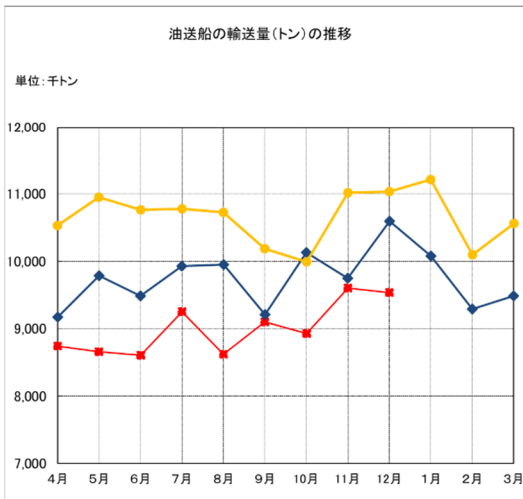
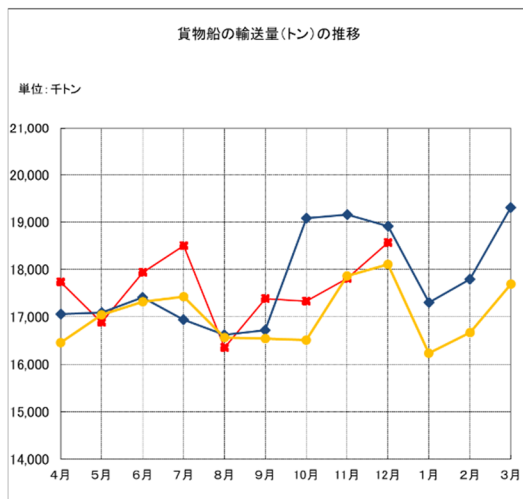
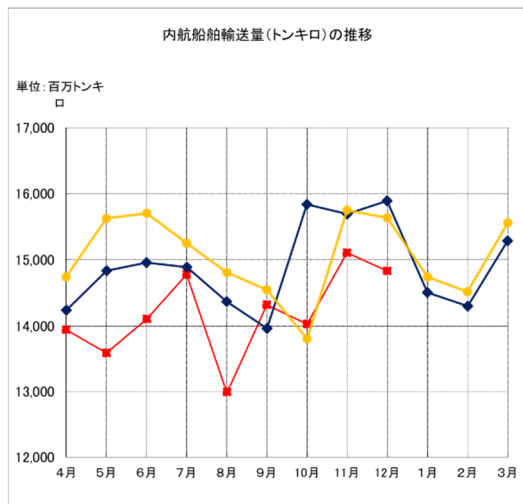
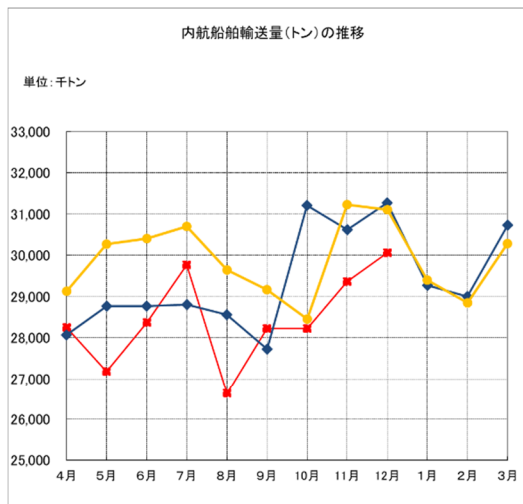
貨物船は 18,565 千トン（対前年同月比 1.8%減）、9,343 百万トンキロ（対前年同月比 4.1%減）であった。

油送船は 9,538 千トン（対前年同月比 10.0%減）、5,183 百万トンキロ（対前年同月比 11.4%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,964 千トン（対前年同月比 11.5%増）、303 百万トンキロ（対前年同月比 2.6%増）であった。

2. 用途別輸送実績

項 目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合 計	30,068	96.2	14,829,416	93.3
大型鋼船	18,812	96.3	10,613,528	94.1
小型鋼船	9,291	93.2	3,912,908	90.6
プッシュャーバージ・台船	1,964	111.5	302,980	102.6
貨 物 船	18,565	98.2	9,343,484	95.9
油 送 船	9,538	90.0	5,182,952	88.6
プッシュャーバージ・台船	1,964	111.5	302,980	102.6



凡例：● 平成 29 年度（2017 年度） ◆ 平成 30 年度（2018 年度） ■ 令和元年度（2019 年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111 FAX:03-5253-1567

担当：小林（内線 28-742）、西岡（内線 28-743）